

2016年度後期 スポーツ健康科学研究科 修士論文公聴会 タイムスケジュール

日時:2月11日(土祝) 8:00~17:40

場所:インテグレーションコア1F アカデミックラウンジ

開会の挨拶:伊坂研究科長/閉会の挨拶:海老研究科担当副学部長/司会:有光助教、佐藤助教

◆発表時間1人20分以内(プレゼンテーション12分、質疑応答7分、入替1分)

順番	開始	終了	氏名	修士論文題名
8:00~8:05 開会の挨拶 伊坂研究科長				
1	8:05	8:25	高尾 憲司	一般市民ランナーの体力・形態・経験年数に基づくマラソントイムの予測
2	8:25	8:45	荒木 貴仁	チームマネジメントによる疲労緩和条件とその影響についての検討
3	8:45	9:05	泉井 佑介	身長差を考慮した走高跳における跳躍技術に関する考察
4	9:05	9:25	泉本 洋香	ゴルフスイング中の体重移動と体幹動作 身体重心・足圧中心の位置関係からみたスイングスタイルの類別と体幹部の3次元キネマティクス
5	9:25	9:45	大島 逸生	高頻度・高強度でのレジスタンストレーニングの効果
休憩10分				
6	10:15	10:35	金城 岳野	野球のバッテリーにおけるピンチを回避するためのミーティング法の実践
7	10:35	10:55	菊池 諒	野球の内野手におけるゴロ処理測定評価法の考案
8	10:55	11:15	貴船 創一	中強度レジスタンス運動およびビタミンD摂取が高齢者の身体組成および筋機能に及ぼす影響の検討
9	11:15	11:35	阪本 しおり	成熟脂肪細胞の脂肪蓄積に対するラクトフェリンの作用効果の検証
10	11:35	11:55	角 大地	持久性競技者における低酸素環境下での運動時の負荷特性 -筋損傷・炎症およびパフォーマンス応答に着目して-
昼休憩30分				
11	12:45	13:05	田中 貴大	競泳キックスタートにおける高い跳び出し水平速度獲得のためのシミュレーション解析
12	13:05	13:25	鶴見 拓人	心拍変動を用いた長時間一定速度走運動中に生じる運動強度増加の評価の可能性
13	13:25	13:45	鳥取 伸彬	ブライオメトリックトレーニングがPHV前期児童の疾走能力に及ぼす影響
14	13:45	14:05	古嶋 大詩	日本人成人男女を対象とした二重X線エネルギー吸収法による四肢筋量推定式の開発
15	14:05	14:25	前田 奈穂	1日2回行う持久性運動が鉄代謝動態に及ぼす影響 -運動誘発性溶血に着目して-
16	14:25	14:45	三浦 一輝	筋出力推定を目指した動的運動における神経支配帯位置の推定
17	14:45	15:05	御前 純	インパクト位置の再現性に関わる野球打撃動作の検討 -大学野球打者によるティー打撃を対象として-
休憩10分				
18	15:35	15:55	三宅 龍樹	筋萎縮後における単回レジスタンス運動が筋肥大因子に及ぼす影響
19	15:55	16:15	村上 泰一	サルコペニア肥満における低強度レジスタンストレーニングがメタボリックシンドロームリスク因子に及ぼす影響
20	16:15	16:35	村上 裕佳子	高校女子ソフトボール選手への体組成変化を目的とした栄養教育がパフォーマンスに与える影響 -疾走能力に着目して-
21	16:35	16:55	森井 郁大	運動時における呼気中アセトン濃度と脂質代謝との関係
22	16:55	17:15	吉川 万紀	フコキサンチノールによる抗サルコペニア肥満の効果
23	17:15	17:35	若宮 美咲	レース全体を通じた加速と減速の定量的評価に基づく短距離ハードル選手の競技能力の考察
17:35~17:40 閉会の挨拶 海老研究科担当副学部長				

■自由にご参加頂けますが、発表途中の入退室は避けてください。開始時刻から参加される場合は、7:55には着席ください。

■当日は、修士論文の要旨をまとめた冊子を配布します。

■公聴会終了後、18時より、ユニオンスクエア2階にて「第3回 立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科同窓会」を開催します。

【発表者への連絡事項】

※公聴会の実施方針は2016年9月27日に公表したものを確認してください。

※プレゼンテーション用パワーポイントは、USBメモリーに保存し、当日の会場に直接持参すること。

※午前の発表者は7:45~8:00、午後の発表者は昼休憩の間に会場用パソコンに接続してあるUSBメモリーに保存すること。

※自身のパソコンを使用して構わないが、発表者間のセッティング時間は設定していないので、必ず進行に支障がないようにすること。

特にMacを使用する場合は、事務室に事前相談の上、動作確認をしておくこと。